

第 11 回 中四国糖尿病研修セミナー プログラム

皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、第 11 回中四国糖尿病研修セミナーを下記の要領で開催させていただく事となりました。本セミナーは、糖尿病に携わる多くの職種の皆様に、糖尿病の診療、療養指導に必要な最新の情報を提供することによって、皆様方の知識や技術の向上に寄与することを目的としております。

今回のセミナーでは、「チームで取り組む療養指導」をテーマとして講演・実践セミナーおよびシンポジウムを企画させて頂きました。本セミナーが明日からの療養指導に役立つようにと祈念致しております。

ご多忙とは存じますが、多数のご参加を心よりお待ちしております。

世話人：岡山済生会総合病院 糖尿病センター 中塔辰明

日時：平成 26 年度 3 月 2 日（日）

会場：岡山コンベンションセンター

テーマ「チームで取り組む糖尿病の療養指導」

8:30 受付開始

9:10 世話人挨拶 岡山済生会総合病院 糖尿病センター 中塔辰明

9:15 糖尿病学会中国四国支部 支部長挨拶 川崎医科大学内科学 特任教授 加来浩平

9:20-10:10 特別講演

「新しい糖尿病治療：日々の生活と血糖を把握してエンパワー」

座長 岡山大学病院新医療研究開発センター教授 四方賢一

演者 永寿総合病院 糖尿病臨床研究センター長 渥美義人

10:10-11:00 教育講演

「下肢血流障害のある患者さんへのフットケアとチーム医療」

座長 岡山大学病院 慢性疾患看護専門看護師 高樽由美

演者 神戸市立医療センター中央市民病院 慢性疾患看護専門看護師 仲村直子

11:00-12:00 実践セミナー

「実践カーボカウント」

座長 愛媛大学大学院医学系研究科 糖尿病内科学特任教授 大沼 裕

演者 徳島大学 糖尿病臨床・研究開発センター助教 黒田暁生

12:00-12:10 休憩

12:10-13:00 ランチョンセミナー

「患者さんをやる気にさせる療養指導」

座長 山口大学大学院医学系研究科 病態制御内科学 准教授 太田康晴

演者 国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター予防医学研究室長 坂根直樹

13:00-13:10 休憩

13:10-14:20 シンポジウム①

「糖尿病足病変とチーム医療」

座長 倉敷成人病センター 糖尿病看護認定看護師 笹邊順子

演題名:

「閉塞性動脈硬化症に対する運動療法」

(演者)心臓病センター榊原病院 理学療法士 松尾知洋

「糖尿病足潰瘍に対する創傷ケア」

(演者)岡山済生会総合病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 藤原昌子

「無侵襲診断検査にて糖尿病足病変をみる」

(演者)心臓病センター榊原病院 臨床検査技師 中川小百合

総合討論(10分)

14:20-16:30 シンポジウム②

「SMBGを活用した療養支援とチーム医療」

座長 広島大学病院 内分泌・糖尿病内科 中西 修平

「糖尿病患者のモチベーションアップにつながるSMBGを活用した運動指導」

(演者)岡山済生会総合病院 理学療法士 村藤卓秀

「血糖パターンマネジメントと療養支援」

(演者)岡山労災病院 糖尿病看護認定看護師 高杉麻里

「SMBGを活用した服薬指導」

(演者)水島協同病院 薬剤師 大西順子

「体験型集団栄養教室の効果と課題～自己血糖測定を取り入れて～」

(演者)岡山済生会総合病院 管理栄養士 森美和子

総合討論(10分)

16:30-16:35 閉会挨拶 岡山済生会総合病院 中塔辰明